

岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻 臨床応用薬学講座  
新設研究室(化学と生物学の融合領域) 教授候補者公募要領

1. 職種

教授 1名 (任期なし)

2. 担当

大学院医歯薬学総合研究科では、  
(博士課程) 病態制御科学専攻 臨床応用薬学講座  
(博士前期課程) 薬科学専攻 薬効解析応用学講座

において、化学と生物学を融合した広義のケミカルバイオロジー領域を基盤とする創薬科学に関する研究・教育を担当していただきます。

着任後、薬学分野で活躍し、生命現象の理解や医薬品開発に資する化学および生物学の融合領域における研究を基盤として、基礎研究と臨床(医歯薬・病院)の橋渡しを担う研究(トランスレーショナルリサーチ)に関与し、その成果を国内外に発信することが可能な方を求めていきます。

薬学部では、主として化学と生物学、およびその関連領域の講義・実習を担当いただきます。さらに、薬剤師養成に関する教育にも参画していただきます。また、岡山大学では、全学体制で教養教育を実施していますので、教養教育科目も担当していただきます。なお、着任後は研究内容に合わせた研究室名に変更することが可能です。

3. 資格

- ・博士の学位を有し、広義の意味で化学と生物学の融合領域における研究・教育上の指導能力があること。
- ・コンプライアンスを含め教授として相応しいこと。
- ・薬学教育にも熱意をもって担当いただける方を強く希望します。

4. 提出書類(様式-1及び2は、添付書類に記載された記入上の注意事項に従って作成して下さい。)

- (1) 履歴書(様式-1)
- (2) 業績目録(様式-2) 論文の被引用回数および掲載誌の impact factor を付すこと
- (3) 論文等の別刷(業績目録の中から応募者の自選による主要なもの5編以内、コピーも可)
- (4) 主な研究実績と研究に関する今後の抱負(A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)
- (5) 教育の実績と教育に関する今後の抱負(A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)
- (6) 学会等における活動状況(様式自由)
- (7) 科学研究費補助金等の研究助成金の採択状況(様式自由)
- (8) 参考意見を伺える2名以上の方からの推薦書(自薦不可、推薦者から別途提出のこと)

\*応募書類は本選考以外の目的には使用致しません。選考終了後は選考を通過された方の情報を除き、全ての個人情報に関して責任をもって破棄致します。返却は致しません。

5. 応募期限

令和3年9月17日(金曜日)(必着) \*郵送の場合は書留とすること。

6. 応募書類の提出(送付)先

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等事務部薬学系事務室  
「新設研究室(化学と生物学の融合領域)」教授候補者選考委員会

電話: 086-251-7913

Eメール: [yakujinji7913@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:yakujinji7913@adm.okayama-u.ac.jp)

(メールでお問い合わせの場合は、件名に【新設研究室(化学と生物学の融合領域)教授公募】を付してください。)

7. その他

- (1) 応募された方には、来学の上、研究と教育の概要および抱負等を説明していただく場合があ

りますので、ご承知おき願います。交通費等の支給はございません。

- (2) 関連研究室の教員構成等については、薬学部ホームページをご覧下さい。
- (3) 着任後の研究スペースについては、岡山大学薬学部が定める標準的な教授専有面積が確保されています。
- (4) 本公募では、令和4年4月1日に着任できる方を希望します。
- (5) 岡山大学は男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を期待します。
- (6) 岡山大学の研究大学強化促進事業やスーパーグローバル大学創成事業等、本学の事業に貢献できる方を強く希望します。
- (7) グローバル人材の育成を積極的に推進し、1年間以上の海外での研究あるいは教育の経験を有する方を希望します。また、薬剤師免許をお持ちの方の応募も歓迎いたします。
- (8) 給与は、国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則により、年俸制が適用されます。

([http://www.okayama-u.ac.jp/up\\_load\\_files/soumu-pdf/shokisoku/40H26kisoku17.pdf](http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/soumu-pdf/shokisoku/40H26kisoku17.pdf))